空のはて黎明を告ぐ しき陽は今昇り

平和をと声は轟く 吹きすさぶ嵐をつきて 黒き雲西に流れん

逞ましき友の怒りに

幸かせ 広き地に鍬ふりかざし の世永遠に築かん くも我等誓いし

こだまする我等が雄型輝やける祖国の山河に

ひたすらにただひたすらに 一すじの光求めて

叫たけび に

腕組みて歩み進まんタテッ

名を留む伝え守りてなりとといった。まち 自治の旗風にゆらめきじょ 森影にどよめきのわく 真実の鐘鳴り響き

恵迪は今よみがえるサシムでき いま

萠え水流るまで

西雪弘光君 金子公良君 作曲 作歌